

講座番号	412	体系区分	専門研修	主催	京都府総合教育センター
令和2年度 《全面実施対応！》小学校家庭科講座—新しい指導と評価を考える— 実施要項					
講座のねらい	学習指導要領を踏まえた授業の在り方について学び、家庭科の新しい指導と評価を考え、指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ2 中堅期（7年～15年） 観点：学習指導 ・学習指導要領等に基づき、内容の系統性も踏まえて効果的な授業を展開できる。 ・各教科等の指導において、主体的・対話的で深い学びの充実に向けて、ICT活用も含め、授業改善や教材研究に取り組むことができる。				
受講対象 定員	教諭（小学校、義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部） 60名				
日時	令和2年 7月29日（水） 14：00～17：00				
会場	京都府総合教育センター北部研修所				
14:00	講義題等		内 容		
15:00	実践発表 ・ 演 習	家庭科における「見方・考え方」を働かせて資質・能力を育成する授業づくり	・学習指導要領における家庭科の「見方・考え方」と児童が主体的に学ぶための工夫について理解し、これからの授業づくりを考える。		
		福知山市立惇明小学校 京都府総合教育センター	教 諭 研究主事兼指導主事	中 島 綾 子 内 田 恵 理	
15:15	講 義	家庭科における新しい学習指導と評価	・実践発表と演習の内容を踏まえ、学習指導要領に沿った新しい指導と評価の在り方について学ぶ。		
17:00		文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 国立教育政策研究所 教育課程調査官	丸 山 早 苗		
そ の 他	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。マスクの着用、センター玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。また、一部内容を変更して実施します。 ・携行品……教科書（5年生が使用しているもの） 小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 家庭編 「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 （※国立教育政策研究所ホームページからダウンロードする場合は、7月中旬以降に掲載される修正版を印刷してください。） ・担当部……地域教育支援部 TEL：0773-43-2934				